

河川名	河川区分	調査団体名	参加人数	調査地点名	経度	緯度	調査日時	天気	水温(℃)	川幅(m)	生物採取場所	水深(cm)
村田川	不明	持続可能な生態系を考える環境共育研究会（R G E E A）	5	瀬又浄水場下	140.2081401	35.5280819	2025/09/07 13時	晴れ	22	5	川の中心/上流から見て右岸/ 上流から見て左岸	30
村田川	不明	持続可能な生態系を考える環境共育研究会（R G E E A）	5	村田川高田地区	140.2268882	35.52811819	2025/09/07 15時	晴れ	22	7	川の中心/上流から見て右岸/ 上流から見て左岸	40
支川都川	不明	おゆみの道・緑とせせらぎの会	4	緑区辺田町2-12地先	140.1822791	35.56512973	2025/09/08 10時	晴れ	24	1.5	川の中心/上流から見て右岸/ 上流から見て左岸	20
平久里川	不明	館山市立北条小学校	30	平久里川	139.9182107	35.0985422	2025/09/25 10時	晴れ	17.5	6	上流から見て左岸	15
阿久川	不明	茂原市立豊田小学校	13	茂原市長尾 獅子吼橋	140.2918926	35.45453034	2025/10/06 15時	曇り	25	5	川の中心/上流から見て右岸/ 上流から見て左岸	25
稲荷台ビオトープ内小川	普通河川	稲荷台ビオトープの会	10	6区	140.1720797	35.72799249	2025/09/28 10時	曇り	24.6	1	川の中心	6
稲荷台ビオトープ内小川	普通河川	稲荷台ビオトープの会	10	5区	140.1714145	35.72739588	2025/09/28 10時	曇り	24.2	1.6	川の中心	10
稲荷台ビオトープ内小川	普通河川	稲荷台ビオトープの会	10	4区	140.1713984	35.72682975	2025/09/28 10時	曇り	23	1.3	川の中心	10
稲荷台ビオトープ内小川	普通河川	稲荷台ビオトープの会	10	3区	140.1715969	35.72649877	2025/09/28 11時	曇り	22	1.2	川の中心	8
稲荷台ビオトープ内小川	普通河川	稲荷台ビオトープの会	10	2区	140.1720636	35.72612861	2025/09/28 11時	曇り	21.5	1.4	川の中心	7
稲荷台ビオトープ内小川	普通河川	稲荷台ビオトープの会	10	1区	140.1723318	35.72581505	2025/09/28 11時	曇り	20.6	1.4	川の中心	3
大道沢	普通河川	大道沢公園ホタルプロジェクト	34	大道沢公園	139.9187716	35.31734858	2025/07/03 9時	晴れ	27.5	3	川の中心	8
釜谷川	普通河川	市原市水辺の観察会	27	キャンプ場	140.1294672	35.30625237	2025/07/29 9時	晴れ	27.3	0.8	川の中心	20
坂月川	2級河川	坂月川愛好会	46	谷頭橋下	140.1656698	35.62775098	2025/07/21 10時	晴れ	20.6	1.5	川の中心	12
矢那川	不明	木更津高専 生物研究同好会	11	矢那川極楽橋	139.9809146	35.34677027	2025/10/04 10時	曇り	24.2	2.1	川の中心	42

流れの速さ	川底の状態	水におい	水のにごり	その他の生物 1	その他の生物 2	その他の生物 3	その他の生物 4	その他の生物 5	その他の生物 6	その他の生物 7	その他の生物 8
普通(毎秒30～60cm)	小石と砂/コンクリート/砂と泥	においは感じられない	少しにごっている	タニガワカゲロウ	アメリカツノウズムシ	オオクロマダラカゲロウ	ニンギョウトビケラ	シナヌマエビ	テナガエビ	ウシガエル (幼体)	スナヤツメ
普通(毎秒30～60cm)	小石と砂/砂と泥	においは感じられない	少しにごっている	テナガエビ	サナエトンボ (幼体)	コヤマトンボ (幼体)	スナヤツメ				
遅い(毎秒30cm以下)	コンクリート/砂と泥	においは感じられない	透明またはきれい	オニヤンマ (ヤゴ)	ハグロトンボ (ヤゴ)	コカゲロウ	ニンギョウトビケラ	トビケラの仲間	ガガンボ (幼虫)	シナヌマエビ	アメリカツノウズムシ
遅い(毎秒30cm以下)	小石と砂	においは感じられない	透明またはきれい	スジエビ	ヤゴ	カゲロウ類					
普通(毎秒30～60cm)	頭大の石が多い/こぶし大の石が多い/泥	においは感じられない	少しにごっている	エビ	ウグイ	ゲンゴロウ					
遅い(毎秒30cm以下)	砂と泥	においは感じられない	不明	スジエビ	ミナミヌマエビ	シマアメンボウ	マシジミ				
遅い(毎秒30cm以下)	泥	においは感じられない	不明	スジエビ	ミナミヌマエビ	シマアメンボウ					
遅い(毎秒30cm以下)	砂と泥	においは感じられない	不明	スジエビ	ミナミヌマエビ	シマアメンボウ					
遅い(毎秒30cm以下)	砂と泥	においは感じられない	不明	スジエビ	ミナミヌマエビ	シマアメンボウ					
普通(毎秒30～60cm)	泥	においは感じられない	不明	スジエビ	ミナミヌマエビ	シマアメンボウ	オニヤンマヤゴ				
普通(毎秒30～60cm)	小石と砂/砂と泥	不明	不明	オニヤンマヤゴ	シマアメンボ						
遅い(毎秒30cm以下)	小石と砂/コンクリート/泥	においは感じられない	透明またはきれい	ヒラマキガイ	テナガエビ	スジエビ	シジミの仲間				
遅い(毎秒30cm以下)	砂と泥	においは感じられない	少しにごっている	カワニナ	サナエトンボ (幼虫)	コシボソヤンマ (幼虫)	クロスギンヤンマ (幼虫)	オニヤンマ (幼虫)	ヘビトンボ (幼虫)	サワガニ	マツモムシ
遅い(毎秒30cm以下)	小石と砂	においは感じられない	透明またはきれい	ヌマエビの仲間	カゲロウの仲間	ニホンアカガエル	ハグロトンボのヤゴ	オニヤンマのヤゴ	ガガンボの幼虫	ヒメマツモムシ	ナミウズムシ (外来)
遅い(毎秒30cm以下)	その他	においは感じられない	透明またはきれい	マダラカゲロウの仲間 (幼虫)	カクツツトビケラの仲間 (幼虫)	ガガンボの仲間 (幼虫)	アメンボ	ハグロトンボの仲間 (幼虫)	コヤマトンボのヤゴ	クダトビケラの幼虫	タイワンシジミ

その他の生物 9	その他の生物 10	魚類 1	魚類 2	魚類 3	魚類 4	魚類 5	水草類 1	水草類 2	水草類 3	水草類 4	水草類 5	鳥類 1
		カワムツ					エビモ					アオサギ
												カワセミ
		ギバチ										
		ハヤの幼魚	ヨシノボリ									
		ハゼ										
		トウヨシノボリ	カダヤシ				ショウブ	ドクダミ				
		トウヨシノボリ	カダヤシ				ショウブ	ヨシ	キショウブ			
		トウヨシノボリ	カダヤシ				ショウブ					
		トウヨシノボリ	カダヤシ				ショウブ	ジュズダマ	カヤツリグサ			
		トウヨシノボリ					カヅノゴケ	クレソン	キショウブ	ミント	ドクダミ	
							カヅノゴケ	ケゼニゴケ	ホウオウゴケ	ドクダミ	ホテイアオイ	
		タモロコ	メダカ	ドジョウ	ウグイ (ハヤ)							
スジエビ	オオアメンボ	オイカワ	メダカ	ホトケドジョウ	シマドジョウ	ヨシノボリ						
アフリカツメガエル	マメゲンゴロウ	ヒメダカ	タモロコ	ドジョウ	アユ	カダヤシ	ヒメガマ	ヨシ	クサヨシ			
スジエビの仲間	モクズガニ	ブラックバス	ブルーギル	タモロコ	チチブの仲間							

鳥類 2	鳥類 3	鳥類 4	鳥類 5	その他気づいたこと	水質階級	汽水域・ 淡水域	アミカ類	ナミウス ムシ	カワゲラ 類	サワガニ	ナガレト ビケラ類	ヒラタカ ゲロウ類	ブユ類	ヘビトン ボ	ヤマトビ ケラ類
カワセミ				河床の変化が大きい。スナヤツメが久々に発見できた。	2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
					2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				水際の草の根が所々でせりだして小エビの隠れ場所になっている。	2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				岩に苔が生えていた。	1	淡水域	0	0	1	0	0	0	0	2	0
					0	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				ショウブが増えてきた。 マシジミが増えた感じ。	2	淡水域	0	0	1	0	0	0	0	0	0
					2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				ショウブが密集している。	2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				山側は水面下に空洞箇所あり、魚などの隠れ家状態。ザリガニの死骸散見。水辺にニホンハッカ確認。	2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				クレソンが密集していた。コンクリート護岸の為、オニヤンマの羽化が確認しやすい。	2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				クレソン急増繁茂、両岸コンクリート護岸の為オニヤンマ羽化が確認しやすい。	1	淡水域	0	0	0	2	0	0	0	0	0
				調査実施日のほかに、少数で補充調査も実施した。カゲロウの仲間は引き続き多数確認。 アメリカザリガニが多数確認されており、他の	2	淡水域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
					1	淡水域	0	0	0	2	0	0	0	1	0
					1	淡水域	0	0	2	0	0	0	0	0	0
				去年よりも水が穏やかな気がした。 また去年と違いオイカワなどがいなかった。	1	淡水域	0	2	0	0	0	0	0	0	0

イシマキ ガイ	オオシマ トビケラ	カワニナ 類	ゲンジボ タル	コオニヤ ンマ	コガタシ マトビケ ラ類	スジエビ	ヒラタド ロムシ類	ヤマトシ ジミ	イソコツ ブムシ類	タイコウ チ	タニシ類	ニホンド ロソコエ ビ	シマイシ ビル	ミズカマ キリ	ミズムシ	アメリカ ザリガニ	エラミミ ズ	サカマキ ガイ	ユスリカ 類	チョウバ 工類	ヨコエビ 類
0	0	0	0	2	1	-	0	0	0	-	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
0	0	0	0	2	2	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	2	1	1	1	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
0	0	1	0	2	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1
0	0	0	0	2	0	-	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0